Panasonic®

取扱説明書

保管用
施工説明書別添付
保証書付き

住宅用照明器具（FreePa LEDポーチライト）

品番 HH-LE270L

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下図は図記号の一例です。）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

❗ 必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

❗ 必ず守る

●照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」（9ページ）に基づき自主点検してください。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

●ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

接触禁止

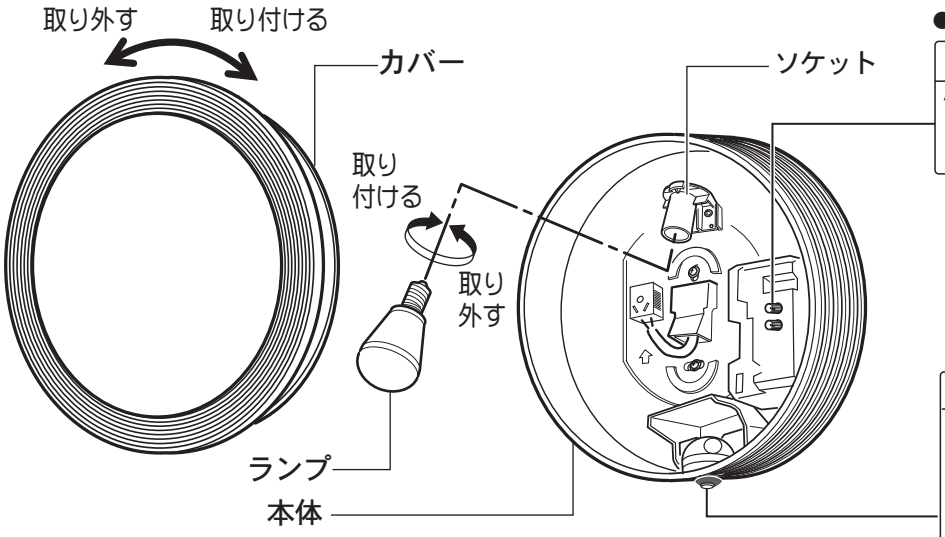
●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

禁止

●器具に直接日光が当たる状態で点灯させない
温度上昇によるランプ短寿命や一時的な明るさ低下、不点灯の原因となります。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ



●調整ツマミの設定はカバーを外して行なってください。

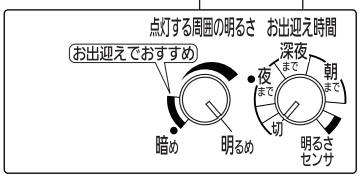
調整ツマミ

使い方に合わせて、調整してください。
（☞4～6ページ参照）

検知部

- 周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。
- 全方向に約２０度動きます。
- 連続点灯中は赤く点灯します。

調整ツマミのはたらき



●「点灯する周囲の明るさ」ツマミ

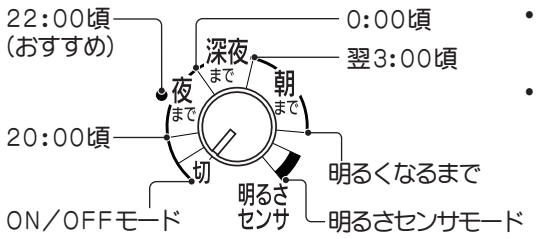
周囲がどれくらい暗くなったら
お出迎え点灯が始まるか（お出迎えモード時）
人が近づいたときに点灯させるか（ＯＮ／ＯＦＦモード時）
点灯させるか（明るさセンサモード時）
} を調整します。

- 右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
- 右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

●「お出迎え時間」ツマミ

- お出迎えモード（☞3,4ページ参照）で使用時、お出迎え点灯の終了する時刻を調整します。
  ２０時頃から翌朝明るくなるまで調整できます。（左図参照）
- ON/OFFモード（☞3,5ページ参照）で使用する場合は「切」にします。
- 明るさセンサモード（☞3,6ページ参照）で使用する場合は「明るさセンサ」にします。

「お出迎え時間」ツマミの
終了時刻の目安（注）

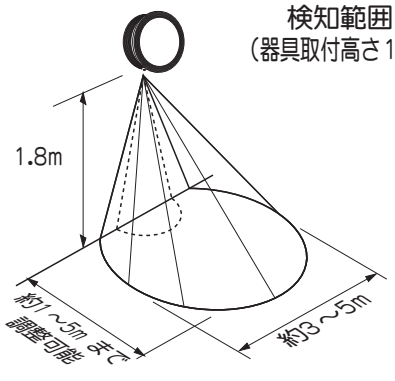


（注）時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

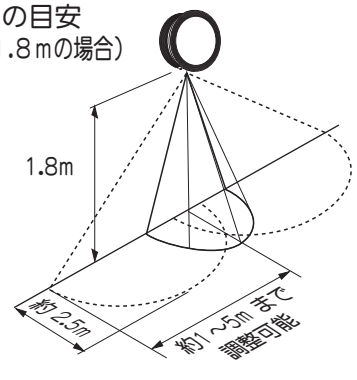
センサの検知範囲

●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約２０度動きます）
●器具の取付高さ１．８ｍ（標準）～３ｍの間では、検知範囲は変わりません。

検知範囲の目安
（器具取付高さ1.8ｍの場合）



前後に動かした場合



左右に動かした場合

ご注意

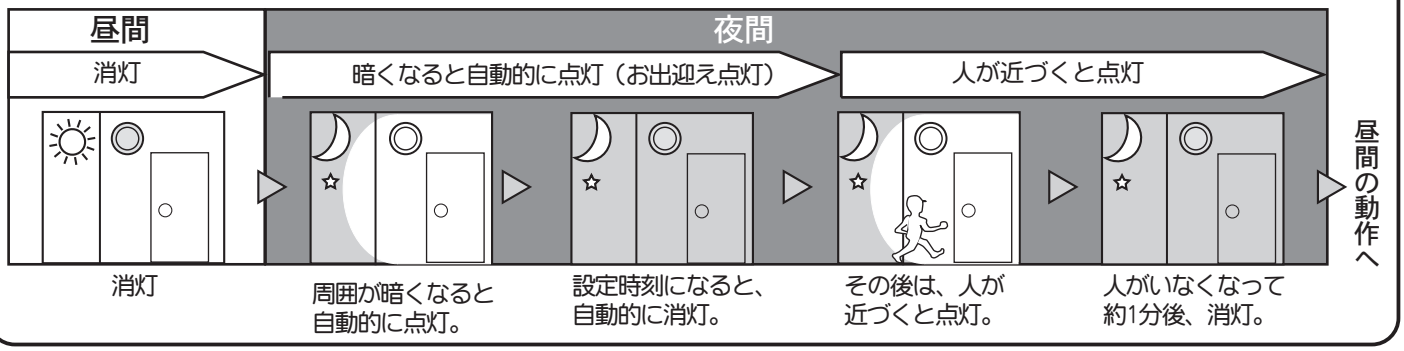
- この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。
  また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
- 検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
- 夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
- センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

センサによる点灯

●壁スイッチは常時ＯＮで使用してください。センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。
●ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。
使い方が選べます。

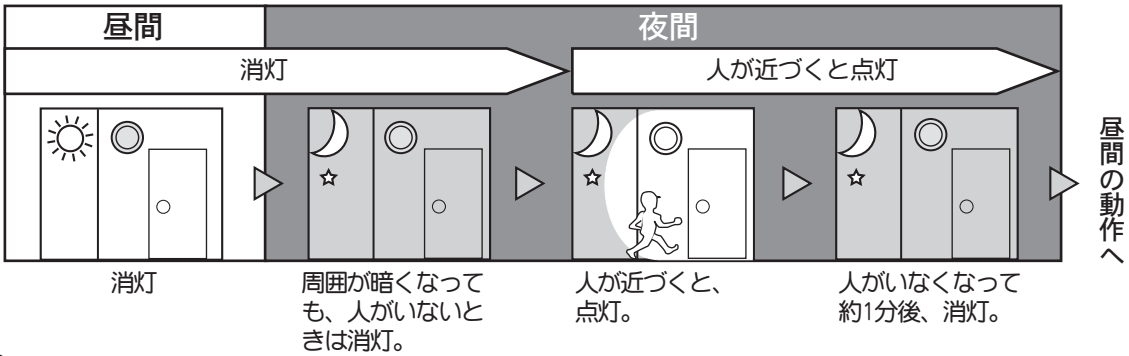
お出迎えモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞４ページ



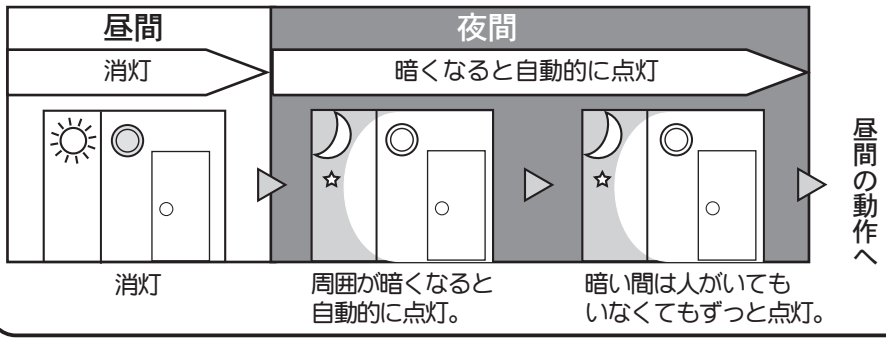
ＯＮ／ＯＦＦモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞５ページ

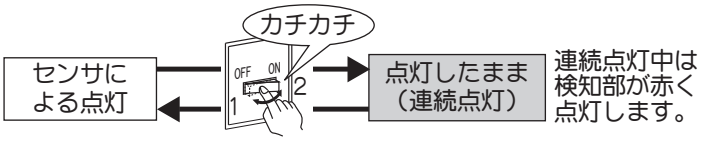


明るさセンサモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞６ページ



人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）



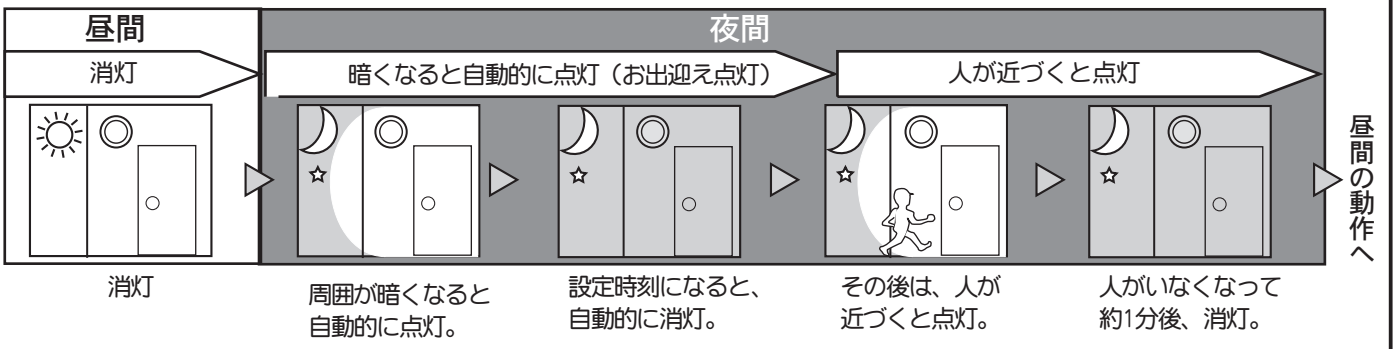
●切り替えかた
壁スイッチがONの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ONにする

●センサによる点灯に戻す
再度、壁スイッチがONの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ONにする

メモ

●周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
●連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
●日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長１５時間でセンサでの点灯に戻ります。
●約２秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。
消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

お出迎えモード の動作説明



調整ツマミの設定方法

・以下の手順で設定してからご使用ください

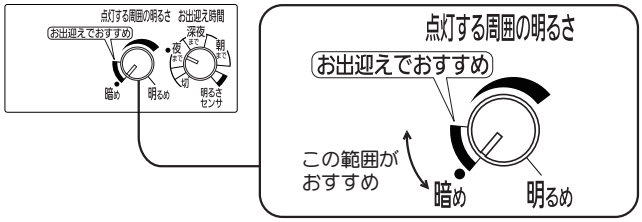
1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 カバーを取り外す

☞ 7ページ
「ランプの交換方法」①参照

3 点灯する周囲の明るさを設定する

・「点灯する周囲の明るさ」ツマミでどれくらい周囲が暗くなったら、お出迎え点灯が始まるかを設定してください。

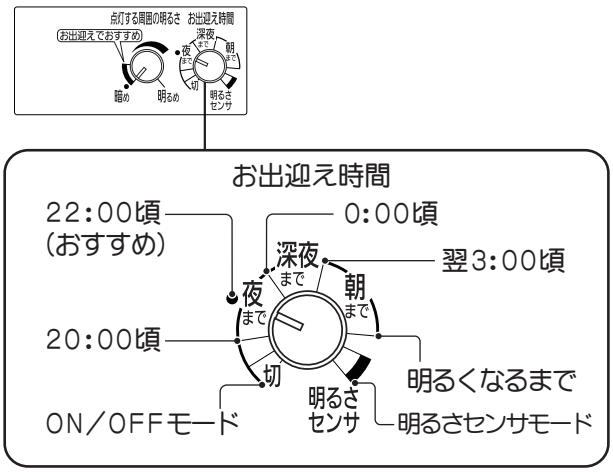


●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちからお出迎え点灯が始まります。

（注）右いっぱいに回した状態で使用しないでください。「お出迎えモード」が正常に動作しません。

4 お出迎え点灯の終了時刻を設定する

・「お出迎え時間」ツマミでお出迎え点灯の終了時間を設定してください。



●上図の時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

5 カバーを取り付ける

☞ 7ページ
「ランプの交換方法」③参照

6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

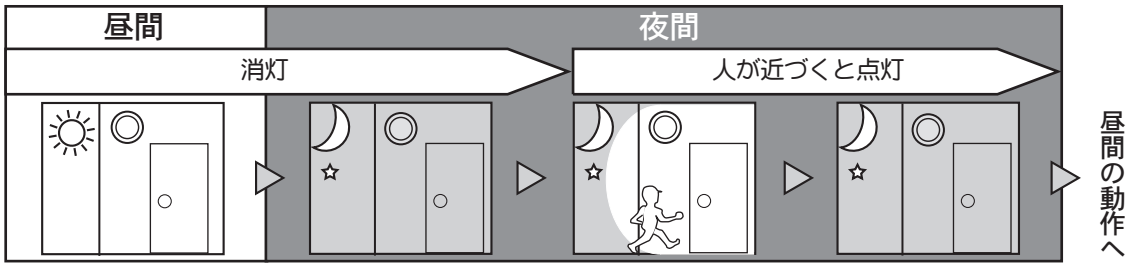
ご注意

●壁スイッチをＯＮした初日は、手順４で設定した時刻に関係なく、お出迎え点灯は約４時間で終了します。翌日より設定した時間通り終了します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。壁スイッチをＯＦＦにすると、再びＯＮにした初日はお出迎え点灯は約４時間で終了します。

調整ツマミを設定する

ＯＮ／ＯＦＦモード の動作説明



消灯

周囲が暗くなっても、人がいないときは消灯。

人が近づくと、点灯。

人がいなくなって約1分後、消灯。

調整ツマミの設定方法

・以下の手順で設定してからご使用ください

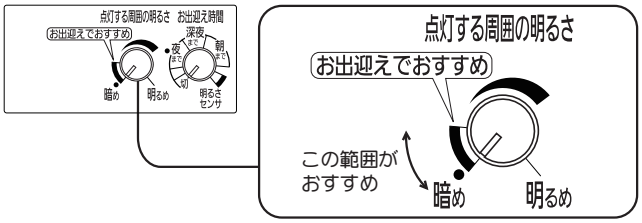
1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 カバーを取り外す

☞ 7ページ
「ランプの交換方法」①参照

3 点灯する周囲の明るさを設定する

・「点灯する周囲の明るさ」ツミミでどれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯するかを設定してください。

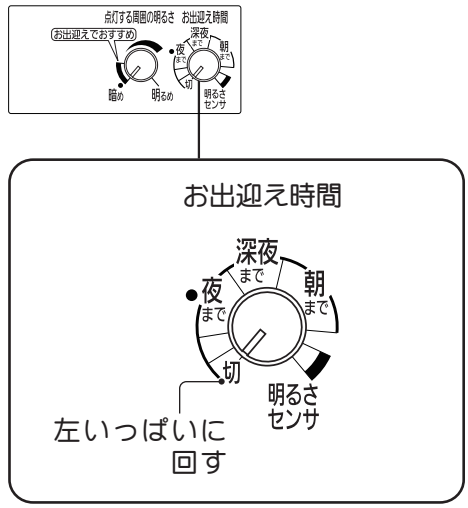


●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

（注）右いっぱいに回した状態で使用しないでください。「ON/OFFモード」が正常に動作しません。

4 「お出迎え時間」ツマミを「切」に設定する

・「お出迎え時間」ツマミを左いっぱいに回し「切」に設定してください。



5 カバーを取り付ける

☞ 7ページ
「ランプの交換方法」③参照

6 壁スイッチをＯＮにする

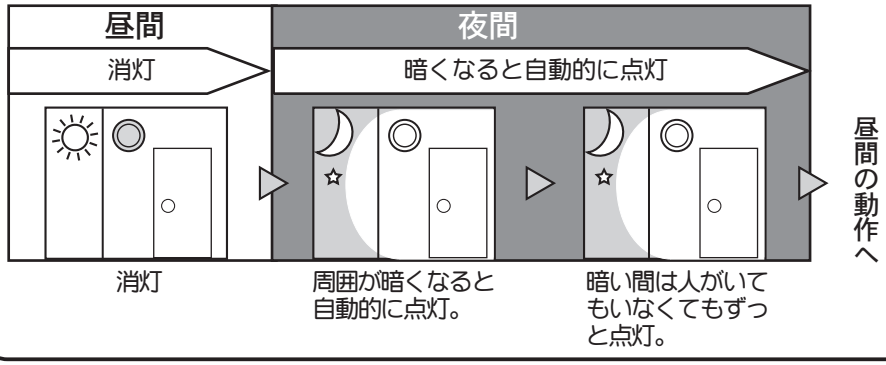
➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。

調整ツマミを設定する

明るさセンサモードで使う場合

明るさセンサモード の動作説明



調整ツマミの設定方法

• 以下の手順で設定してからご使用ください

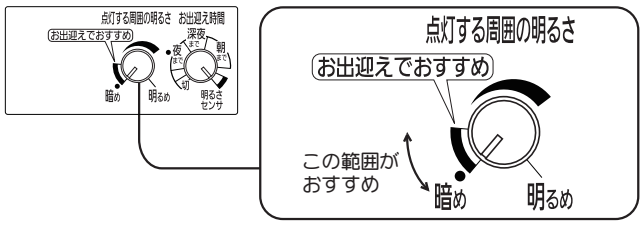
1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 カバーを取り外す

☞ 7ページ
「ランプの交換方法」①参照

3 点灯する周囲の明るさを設定する

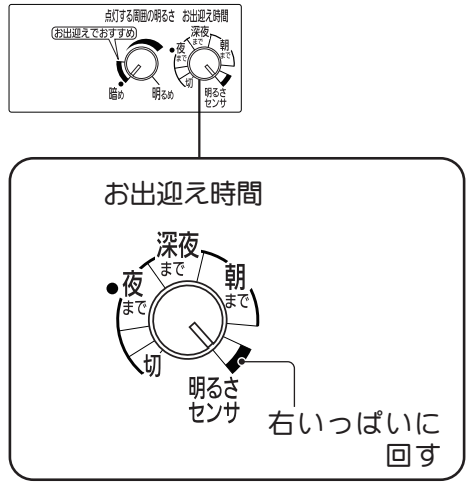
• 「点灯する周囲の明るさ」ツマミでどれくらい周囲が暗くなったら、点灯するか設定してください。



●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

4 「明るさセンサ」に設定する

• 「お出迎え時間」ツマミを右いっぱいに回し「明るさセンサ」に設定してください。



5 カバーを取り付ける

☞ 7ページ
「ランプの交換方法」③参照

6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。

●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。
消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

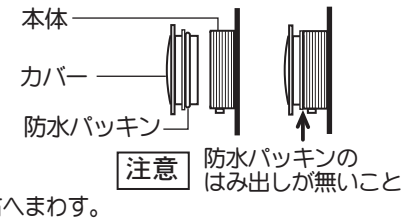
●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞って
ふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●検知部が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。
定期的（6カ月に1回程度）にやわらかい布で清掃してください。

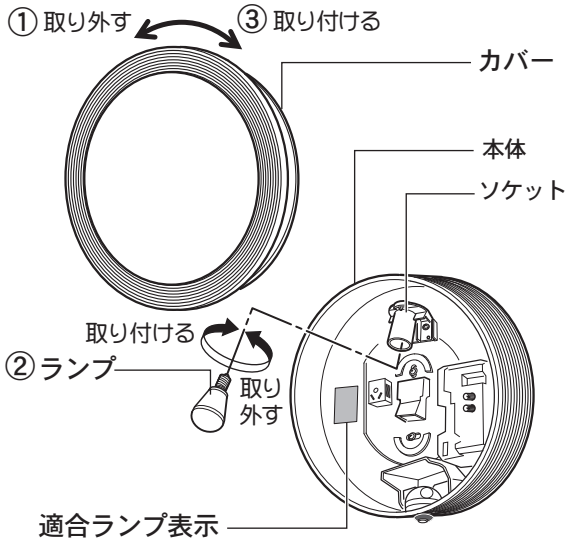
確認 シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

●ランプの明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すと
ランプの寿命です。ランプを交換してください。
●パナソニック製ランプをお求めください。
●ランプは販売店、工事店にご注文ください。
●ランプの種類は器具に表示しています。
白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

ランプの交換方法

①カバーを取り外す
・カバーを左へまわして外す。
②ランプを交換する
③カバーを取り付ける
・カバーを本体にはめ込み、止まるまで右へまわす。
・防水パッキンがきっちり本体に納まっている事を確認してください。





ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

●一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。

仕 様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ		使用環境
AC100V	50／60Hz共用	5.2W（センサ待機時0.2W）	LED電球小形電球タイプ 5.2W（E17）	電球色	屋外用

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間の
いずれか短い時間を推定したものです。

故障かな？と思ったら　下表に従って点検してください

現　象	考えられる原因	処　置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点灯している）	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くOFF→ONにすると、センサでの点灯に戻ります。（検知部が赤く点灯しているのが消えます）	3ページ「人がいないときも点灯したままにする(連続点灯)」
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
	電源を投入した直後である	電源を投入した直後、約40秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	－
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点灯していない）	検知範囲に人以外の熱源がある 例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。（故障ではありません）	2ページ「センサの検知範囲」
	お出迎え時間ツマミが「明るさセンサ」になっている（明るさセンサモードになっている）	お出迎え時間ツマミを「明るさセンサ」以外の位置にする	2ページ「調節ツマミのはたらき」
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする。	－
	ランプが切れている	ランプを交換する。	7ページ「お手入れ・ランプ交換」
	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ「調節ツマミのはたらき」
	人が静止している	静止している人は検知しません。	2ページ「センサの検知範囲」
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する。	
	検知部に汚れや水滴などが附着している	検知部をやわらかい布などでふく。	7ページ「お手入れ・ランプ交換」
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	2ページ「センサの検知範囲」
お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い／遅い（お出迎えモードの時）	天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった／遅かった	センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	2ページ「調節ツマミのはたらき」
	電源を投入した初日である	電源を投入した初日は、お出迎え時間は約4時間で終了します。翌日より設定し時刻に終了します。（壁スイッチは常時ONで使用ください）	4ページ「調節ツマミを設定する」ご注意 欄
周囲が暗くなっても、点灯（お出迎え点灯）しない	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ「調節ツマミのはたらき」
	お出迎え時間ツマミが「切」になっている（ON/OFFモードになっている）	お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	4ページ「調節ツマミを設定する」
周囲が明るいのに、点灯（お出迎え点灯）する	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」方向に回して調整する。	2ページ「調節ツマミのはたらき」
	器具の設置場所が昼間でも暗い		

上記の処置を行っても現象が続く場合

①電源をいったん切る

②約10秒以上経ってから再び電源を入れる

●上記の点検でなお異常のある場合は、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、ご相談窓口にご相談ください。

パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

お手入れ・お取り扱い・修理・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、以下の窓口にご相談ください。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック　総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（携帯電話・PHS OK）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの
「87」と**「620#」**を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合
06-6907-1187

■FAX　フリーダイヤル
0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック エコソリューションズ　修理サービスサイト
http://sumai.panasonic.jp/support/repair/

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号）**0570-081-365**

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。365日／受付9時～20時
ただし、携帯電話・PHS・IP/ひかり電話などは下記の電話番号へおかけください。

大阪☎06-6906-1090
札幌☎011-261-6401㊟　名古屋☎052-551-7900㊟
東京☎03-5392-7190㊟　福岡☎092-622-0531㊟

※㊟印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●〈照明器具〉安全チェックシート●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果（該当には○）					処置手順
		／	／	／	／	／	
このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。						
	4. こげくさい臭いがする。						
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。						
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						
	1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3. カバーなどに変色・変形がある。						
	4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
   （ハ）この商品は、出張修理をさせていただきますので、修理に際し、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

（キリトリ線）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話　（　　）　ー

お買い上げ日　　年　　月　　日

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

修理を依頼されるとき

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	HH-LE270L
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断･修理･調整･点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571-8686　大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012
HH-LE270L-T3A
N0412-00